



有意義な冬休みを

令和元年も残すところ数日となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、学習指導や環境整備など様々な面で学校を支えていただき、大変ありがとうございました。4月から今日までを振り返ると“やさしく かしく たくましく”を合い言葉に、子供たちは学校生活の中で数多くのことを経験し、心身ともに大きく、たくましくなってきました。この先、大いに期待がもてる人に成長していくことを願っています。

この冬休みは一年を締めくくるときであり、また新たな出発を前にして、高い志をもって意欲的に生活していく決心をするときでもあります。ご家庭でも、お子さんとゆっくりお話をされ、新たなエネルギーを蓄えることのできる良き冬休みにしてください。来年もまた変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。皆様、良いお年をお迎えください。

5年生の臨海自然教室

12月2日（月）～4日（水）、5年生が茨城県銚田市玉田にある「とちぎ海浜自然の家」で、2泊3日の宿泊学習を行いました。初日は雨天のため予定を変更しましたが、残りの2日間は「野外調理」「海浜オリエンテーリング」「ナイトハイク」「塩作り・焼きいも」などの活動を各班ごとに楽しみながら取り組むことができました。3日間の宿泊学習で協力することの大切さや、集団で活動する楽しさなど多くのことを学んできたと思います。保護者の皆様方には、当日までの健康管理や準備等大変お世話になりました。おかげさまで全員元気に過ごすことができました。



学校林：なかよしの森がきれいに！

豊かな自然に囲まれた本校は、平成8年に学校東側の学校林を子供たちが使えるように整備し開放しました。以来、児童・保護者・教職員・地域が一体となって、校庭の芝生や学校林の整備に努めており、「緑と花と小鳥の学校」の合い言葉は、地域に深く浸透しています。11月～12月にかけて、常光坊自治会・三ツ家自治会、坂上本田いきいきクラブ、五分一自治会、三村自治会・坂上河原自治会の皆様方が、校庭や東側にある“なかよしの森”の落ち葉掃きをしてくださいました。皆様方のご協力により、緑豊かな美しい学校を保つことができます。お忙しい中、本校の教育活動にご支援いただきありがとうございました。

人権意識を高める：安心・自信・自由の権利

本校では11月25日～29日までを人権週間に設定し、人権に関する正しい知識を身に付け、相手の気持ちを思いやり、相手の立場に立って行動したりすることができる児童の育成を目指しています。集会では、子供たちがつくった標語や作文を発表したり、本校オリジナルの歌を歌ったりして人権について考えました。ご家庭でも話題にいただけると人権週間の意義もさらに深まると思います。よろしくお願いいたします。



※ホームページを公開しています。携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。